

シルバー会員の
シルバー会員による
シルバー会員のための会報誌



令和6年10月5日発行

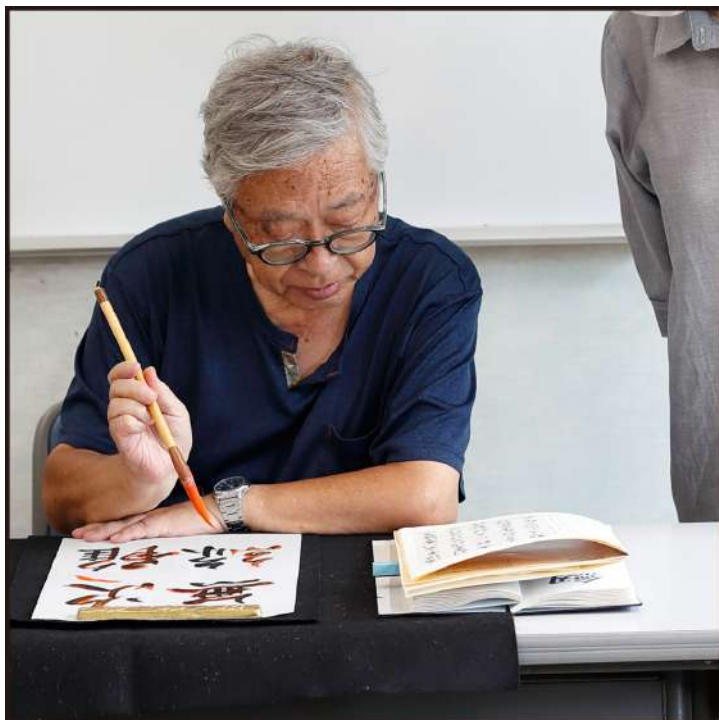
公益社団法人 小平市シルバー人材センター

第183号 目次ー

学習教室参観日スペシャル版……………	2面&3面
一斉清掃ボランティア活動……………	4面
街頭宣伝活動／小平市民まつり／ 会員サイト登録のお願い……………	5面
会員のひろば／年輪川柳……………	6面
報・連・確（実務関連のお知らせ）……………	7面
新しい仲間／募集告知／編集後記……………	8面



Autumn 2024 No.183



芸術の秋、学習教室作品展の秋 【2面3面に関連記事】

芸術の秋、学習教室作品展の秋

学習教室参観日
Special

前号からスタートした新コンテンツのスペシャル版です。年に一度の晴れ舞台、学習教室作品展へ向け、創作意欲に燃える各教室の様態を取材してきました。

生地に命を吹き込む 染色教室

染色とは、生地に染料や色素を染み込ませ着色することです。生地に色をのせると、生地はまるで、命を吹き込まれたかのようになり、一気に存在感が高まります。染める人の想いが、それを見る人に感動を与えることになるのです。教室を主宰するのは講師の麻生芬さん。この教室では特定の染色技法を画一的なやり方で教えていくわけではありません。



●麻生教室は毎月第1・第3木曜日、第1学習室にて13時▶17時開講



生徒さんのやりたい染色を楽しく一緒に染めることに主眼を置き、生徒さんそれぞれの異なった染色に対して麻生さんは、個別に何度も時間をかけて染め上げるための助言や手ほどきをしています。

麻生さんの専門は紅型染め。父親の染色工房を引き継ぐかたちで染色の世界に。工房の経営をしながら、1977年に“ともえ会”という染色教室を創設。以降40年にわたり紅型染め・藍染め・草木染めを指導しています。現在は、専門の紅型染めの技法を後世に伝えたいという思いで活動を続けています。

AIにより緻密で綺麗な絵が描かれてしまう現代。自分の手で絵を描くことは貴重で大事なこと。自分の目で見えたものの感動を描画という行為で表現するのは、人にしかできないことの一つです。

この描画の中で水彩画を主宰するのは講師の尾関静枝さん。この教室では尾関さんが生徒さんに描画



●尾関教室は毎月第2・第4木曜日、第1学習室にて13時30分▶15時30分開講

目で見た感動を描く 水彩画教室

するテーマを与えます。描き方は人それぞれ自由なわけですが、描く対象によって描き方の基本が存在します。尾関さんはこの基本について、細かくアドバイスをし、描画の完成を手助けしていきます。

尾関さんの人生はまさに描画一筋。絵が好きだった尾関さんは、武蔵野美術大学を経て中学校の美術教師となり、中学校以外でも絵画講師を務め、1994年に光風会展および日展に出品し、描画のプロの世界に入ります。風景画が得意という尾関さんの代表作の一つである『澗流』は、首相官邸の会議室に展示されています。





●櫻田教室は毎週木曜日10時▶12時、ほのぼの館にて開講

東洋の伝統文化の一つである書道。毛筆を使って紙に文字を書くという行為は、書くことの基本の上に成り立ち、書く人間の想いをのせることで、自己表現そのものといえます。まさに「書は人なり」であり、書道は芸術なのです。この伝統的芸術としての書道を楽しむための教室を主宰するのが、講師の櫻田誠さんと斉藤節子さんです。

櫻田さんの教室は、いわば書道の基礎を習得するためのもので、櫻田さんが用意した書道の基本となる漢字の手本を生徒さんが臨書します。それを櫻田さんが朱墨で添削を施していきます。同じ手本を何度も臨書し、櫻田さんの赤字添削がなくなったら、別の手本へと移っていきます。

東洋の伝統芸術を楽しむ 書道教室

一方、斉藤さんの教室は、書道の基礎を会得した人が芸術としての書道を嗜むためのもの。生徒さんはそれぞれ書きたい文字を書きます。ある人は、例えば『枕草子』を頁ごとに臨書し、斉藤さんはその臨書に赤字添削をしていきます。これを繰り返し、対象となる書一冊すべてを年単位という時間をかけ毛筆で書き尽くす楽しさを味わいます。

櫻田さんも斉藤さんも、字を書くことが好きで楽しいという想いが募り書道の世界に入りました。二人とも社会人生活を送りながら書道の鍛錬を積み、成るべくして教える立場に昇りつめました。今も書道の魅力や書くことの楽しさを生徒さん一人ひとりに伝承し続けています。



●斉藤教室は毎週月曜日10時▶12時、第1学習室にて開講

各教室が協力し合い
準備を重ねて、
作品展初日を
迎えます。

令和6年度の学習教室作品展開催に関わる関係者ミーティングが9月2日、出展教室の講師の方々と関係スタッフ出席のもと開催され展示方法の確認や搬入搬出の段取り、期間中の対応前回の反省への対処などが話し合われました。今回は染色・水彩画・書道の各教室の出展で開催されそれぞれ個性的で、自由かつ面白い作品が展示されます。

さあ！開幕 学習教室作品展

初日：10月3日木曜日▶最終日：10月6日日曜日
小平市中央公民館 1階 ふれあいギャラリーにて
午前10時から午後5時まで（最終日は午後4時まで）

●各教室の秀作、力作が勢揃い！もちろん入場無料

コロナ禍を乗り越え5年ぶりの通常開催へ！ 一斉清掃ボランティア活動



11月17日日曜日 午前9時30分▶11時
(予備日：11月24日日曜日)

■実施要項のポイント

- ① 各理事が担当する地区別に6つのグループを編成、それぞれの場所に集合します。
植松・江原理事担当地区：ほのぼの館駐車場集合、**太田・木戸・大川理事担当地区**：市役所庁舎前集合、**片岡・佐々木理事担当地区**：中央公園体育館前集合、**石田・富川理事担当地区**：さわやか館駐車場集合、**菊地理事担当地区**：つつじ公園集合、**井口・中村理事担当地区**：東部公園駐車場集合
- ② それぞれの地区の主要幹線道路の歩道のゴミを拾い集めます。
- ③ 地域班長さんを中心に協力し合い、市内道路の環境美化に貢献します。
- ④ 小平市役所、小平警察署に道路申請許可を申請、活動中の事故は「シルバー保険」で対応します。
- ⑤ 詳細は、本誌同封の「一斉清掃ボランティア活動参加申込書」に記載しています。よくお読みください。



久々の通常開催です！
成功させましょう。

小平市シルバー人材センター
会長 山口 勝

今年は、コロナ禍で縮小していたボランティア活動等の社会貢献事業を再開します。「地域に愛され・地域に役立つ」活動に取り組み、地域社会に貢献したいと考えておられる会員のみなさん、ぜひボランティア活動にご参加ください。



楽しく目立って、
環境美化へも貢献！

広報・ボランティア委員会
委員長 太田史郎

小平市シルバー人材センター最大のイベントである「市内一斉清掃ボランティア」が5年ぶりに全会員に参加者を募っての通常開催になります。みんなで楽しくセンターをPRしながら、地域の環境美化に貢献しましょう。

清掃ボランティア4種の神器：当日集合場所でお配りします。



ボランティアはシルバーの原点、奮ってご参加ください！

小平市民にシルバー人材センターをアピール

街頭宣伝活動！

10月15日火曜日 午前10時▶11時（雨天中止）
小平駅南口・北口、一橋学園駅南口・北口



駅前を行き交う市民の方々に宣伝用ポケットティッシュを配布。センターをPRし、入会や就業の受注を促進します。配布担当の広報・ボランティア委員には、仲間である会員のみなさんからの声かけが励みになります。近くをご通行の際は、どうぞ一声かけてください。

そうだ 小平市民まつり、行こう。

10月20日日曜日開催

シルバーのあかしあ通りパレードは、お昼頃スタート予定

昨年度は悪天候のため参加を見合わせた「小平市民まつり」に、今年度は参加します！センターでは、組織活性・安全委員会を中心に、会員が一同となって「シルバーくん」を先頭にあかしあ通りを行進します。パレードのコース途中にある、梶原



建設事務所前駐車場に設けたブースでは、おいしいポップコーンと、会員のみなさんのお宅にある未使用の日用品の販売も。ご不要の品があれば10月18日までに事務局へご持参ください。売上金は配分金として振り込まれますので、ぜひこの機会に。

ぼくも
着ぐるみで
行進します！



令和5年度にフリーランスを保護するための新法「フリーランス・事業者間取引適正化等法」が公布され、令和6年11月1日より施行されます。シルバー会員のみなさんはフリーランスに位置づけられ、この法令にもとづき、新たな就業に際してはセンターから会員のみなさんへ業務内容や報酬金額等の就業条件の明示が義務づけられます。これに対応するためセンターでは、お手持ちのスマートフォンやパソ

シルバー会員のための就業情報サイト

Smile to Smile

スマホやパソコンで簡単に登録、自由に閲覧！

登録するとあなたも😊事務局も😊

会員のみなさんのご登録をお願いします！！

コンへ就業条件を送信することを明示方法の一つとして計画しています。就業条件等は、会員専用サイト「Smile to Smile（スマイル・トゥ・スマイル）」から閲覧できますが、それには会員それぞれがサイトにメンバー登録する必要があります。そこで登録方法等の資料と会員それぞれのIDと仮パスワードの通知書を本誌に同封しました。円滑な事務運営のため、ぜひ「Smile to Smile」にご登録ください。

MEMBERS SQUARE

自由投稿欄 会員のひろば

文章でも絵でも写真でも、あなた自身の表現を自由に発表できる「場」です。今回は、エッセーと俳句の2作品をお届けします。

食べることで、健康と生きがい 中島町 安達三郎

高齢者が自分らしく、自立して暮らし続けるためには、第一に待っているは何もやってきません、すべて自分から積極的に何かを探し求めていくことです。高齢期は趣味を持ち、そして健康でなくてはなりません。詩人の谷川俊太郎さんが言っています。『老いると生きていくことに対して謙虚になる。これは老いの長所かもしれない』。老いたら人と比べることなく、もっと“いいかげん”に楽しく人生を送ればいい。人生はバランスが大事で緊張があるからこそリラックスが心地よいので、どちらに偏っても心地よいとは言えないでしょう。男の盛りは80代から。仕事を通じて社会の中で責任を持ち、苦労もあるがそこで生まれる人との関わりが心を豊かにしてくれます。人生を豊かにするのはです。若い頃の経験は高齢になるまでの基礎であって、その基礎を生かしてこれからの人生を楽しむことではないでしょうか。

小平市には高齢者が楽しむことのできる多くのサークルがあります。自分に合ったサークルで学び、積極的に取り組めば飽きることなく、これからの人生を楽しめます。市の講演会への参加、福祉会館や公民館での学習会、シルバー大学への加入等々、多くのメニューが備わっています。いま、私はアクティブライフを楽しんでいます。老春を謳歌しています。現在の私は今までに学んできたことを生かして役立てようと、老人ホーム、ほのぼの館などで絵手紙教室、書道の講師として毎日を楽しんでいます。そのほかにもシルバー大学のサークル活動、熟年いきいき会、小平美術会、市の講演会などに参加したりして充実しています。これからの人生も精いっぱい、食べることで、健康を維持していきます。今日まで自分らしく過ごすことができたのも日頃健康であったことと、妻の理解があったからです。

さわやかや我進まんとコカコーラ

小川東町 石坂江美子

会員のみなさんが折にふれ感じる「シルバーあるある」を詠んでみませんか。一大募集 あなたの投句 待ってますー

【年輪川柳】

オレオレと名乗ると嫁に即切られ

上水本町 迷い猫

朝散歩 黒柴来ない ふと気になる

上水南町 そろそろ

おこづかい あげれば孫がやってくる

学園東町 みーちゃんばあば

点呼してひとり足りない 我入れず

小川東町 ななしのこんべ

空いてると行きかけやめるセルフレジ

小川町 買物ブギ

報告連絡確認

要チェック！実務関連のお知らせ

令和6年度 第3回理事会：6月27日開催

- ① 6月期入会会員17名の承認（男性10名・女性7名）
- ② 地域班の統合について
（会員数減少により津田町3丁目の2班を統合）

令和6年度 第4回理事会：7月25日開催

- ① 7月期入会会員11名の承認（男性6名・女性5名）
- ② 指定管理者の応募について

令和6年度 第5回理事会：8月22日開催

- ① 8月期入会会員6名の承認（男性5名・女性1名）



事業実績

令和6年	受託件数	契約金額	就業人数	就業率	会員数		
					男性	女性	合計
5月	611件	43,501,350円	905人	72.9%	828人	413人	1,241人
6月	733件	45,441,322円	776人	62.0%	833人	419人	1,252人
7月	710件	47,121,439円	902人	71.8%	834人	422人	1,256人

まだ入会していない
知人や友人たちへ、
教えてあげてください！

会員募集中

新入会員説明会 開催日程

10月は、2日水曜日／18日金曜日

11月は、6日水曜日／15日金曜日

12月は、4日水曜日／20日金曜日

●小平元気村おがわ東の第1会議室にて、午前9時30分より開催します。

配分金支払日

9月分：10月17日木曜日
10月分：11月18日月曜日
11月分：12月17日火曜日
12月分：翌年1月17日金曜日

令和6年度会費納入のお願い

今年度の会費2,000円が未納入の会員は、
事務局まで直接納入、または郵便局の振替口座へお振込みください。

口座番号：00140＝1＝755843

口座名義：（公社）小平市シルバー人材センター

*就業中の会員は、配分金からお引落しします。

*会費はセンター運営に必要な経費の一部に充てますので、
就業の有無にかかわらず毎年5月末日までに納める義務があります。

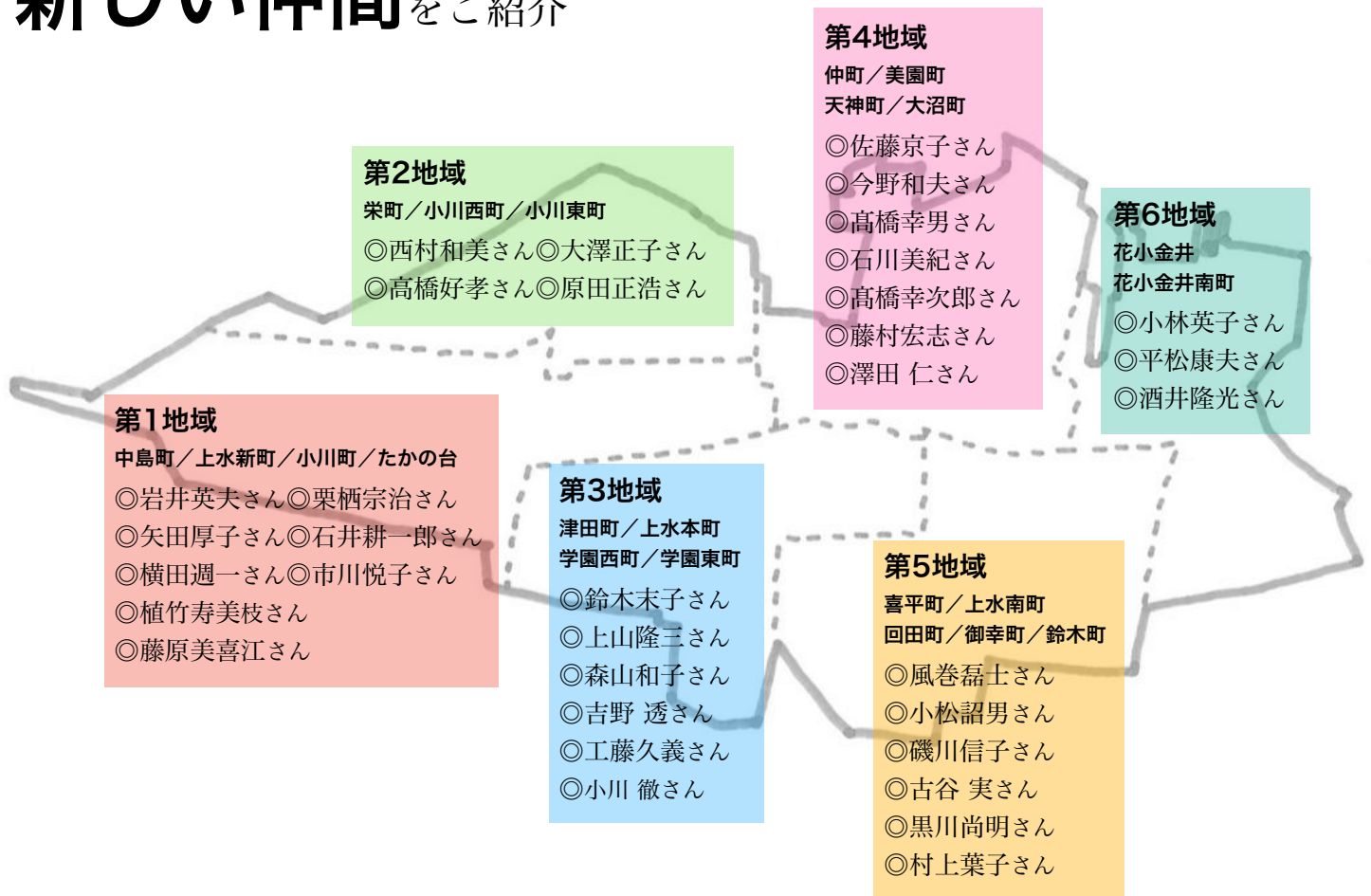
*退会を希望される会員は退会届を提出し、会費未納の場合は納入してください。

ようこそ！シルバーへ

この夏、6月7月8月に入会した

新しい仲間

をご紹介します



次号の『年輪』は、
来年1月11日
発行の予定です！



あなたも誌面づくりに参加しませんか！？ 投稿原稿＆編集スタッフ大募集！！

自由投稿欄の『会員のひろば』や五・七・五の『年輪川柳』では、会員のみなさんからの投稿を随時受け付けています。併せて『年輪』編集グループでは、スタッフを募集。編集経験のある方や興味をお持ちの方を求めています。どちらも事務局宛へ、郵送でも持参でも、電話やFAX、EメールでもOKです！いつでも気軽にご応募ください。

編集後記：編集ツールをWindowsからMacへ変更したりリニューアル誌面第2弾、いかがでしたでしょうか。コロナ禍を乗り越え、シルバーのイベントも通常開催へと回帰してきました。会員のみなさんへお届けする情報の伝え方にも工夫をこらし、興味を持って読んでいただけるワクワクしたものになるよう努めます。どうぞご期待ください。

発行：公益社団法人 小平市シルバー人材センター
編集：広報・ボランティア委員会『年輪』編集グループ
住所：〒187-0031
小平市小川東町4-2-1 小平元気村おがわ東内
TEL：042-344-2120 **FAX：**042-345-9400
Email：kodaira@sjc.ne.jp
HP：<https://www.sjc.ne.jp/kodaira/>